

第3回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成27年6月26日（金曜）午後3時00分から午後5時25分まで
会場	市役所本館6階 講堂
出席者	<p>委員</p> <p>藤田委員, 清水委員, 田村(幸)委員, 外内委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 中村委員, 本間(之)委員, 青木委員, 廣瀬委員, 川崎委員, 伊藤委員, 竹田委員, 大堀委員, 関谷委員, 三條委員, 菊地委員, 佐藤委員, 水品委員, 豊嶋委員, 星野委員, 津田委員, 長谷川委員, 相田委員, 杉原委員, 李委員, 井上委員, 岩田委員, 田村(勝)委員, 肥田野委員, 大坂委員</p> <p>出席 33名 欠席 5名(志賀委員, 津吉委員, 本間(伸)委員, 小島委員, 渡辺委員)</p> <p>事務局</p> <p>[新潟市役所] 地域包括ケア推進担当部長, 水と土の文化推進課長, まちづくり推進課長補佐, 教育総務課長</p> <p>[中央区役所] 区長, 副区長, 健康福祉課長, 建設課長, 南出張所長, 東出張所長, 区民生活課長補佐, 保護課長補佐, 地域課長, 地域課長補佐, 教育支援センター所長</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p>○会議の成立について 委員 38名中 33名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p>2 教育長挨拶 前田教育長</p> <p>3 議事（議長＝豊嶋会長）</p> <p>（1）中央区の特色ある区づくり予算に係る事業の企画立案について（意見聴取） （資料 議 1-1 1-2 1-3 1-4 1-5 1-6）</p> <p>○事務局より, 特色ある区づくり事業の今年度の事業一覧, 全体構成, 及び区役所企画事業についての意見聴取について説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の区役所企画事業全体における予算額, 決算額の乖離状況, 及び乖離理由について表記するよう意見があり, また, 「パパ・ママ子育て支援事業」, 「中央区地域防災力向上事業」, 「区民協働森づくりモデル事業」について前年度比金額の増加理由について質問がありました。 <p>事務局より, 「パパ・ママ子育て支援事業」では, 英語版, 中国語版パンフレットの作成費用, 「中央区地域防災力向上事業」では, 地域版津波自主避難マップの作成費用, 「区民協働森づくりモデル事業」では, 寄付, 及び植樹による土壌改良費用が理由として挙げられました。その他の事業として, 「中央区地域コミュニティ協議会活性化推進事業」では, 25年度と26年度</p>

比では会場変更によるもの、「まちなか公共施設サイン事業」では、東出張所の耐震工事の影響や素材の変更によるもの、「とやの物語《セカンドステージ》」では、25年度と26年度比では台風による影響、27年度は総括資料の作成が理由として挙げられました。また、事業表記項目について、今後の資料作成の中で検討していく旨回答がありました。

- ・「まちなか公共施設サイン事業」について公共施設だけでなく、「通り」の部分についても取り組んでもらいたい旨要望がありました。
- ・事業の内容毎に金額を表記し、分かりやすくしてもらいたい意見があり、事務局より今後の資料作成の中で検討していく旨回答がありました。
- ・「みなとまち文化推進事業」について、事業期間や費用対効果の検証など質問があり、事務局より、原則3年以内の期間設定があり、3年を超える場合は効果や経緯を踏まえて評価し、その上で継続するか否かの判断を行う制度設計である旨回答がありました。
- ・「とやの物語《セカンドステージ》」の今後について質問があり、事務局より検証を踏まえて判断していく旨回答がありました。

(2) 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会委員の推薦について (資料 議2)

- 事務局より、「信濃川やすらぎ堤利用調整協議会」について説明、及び委員推薦依頼があり、互選により、菊地委員が就任することになりました。
- ・今後の展開として港湾、河川、潟のそれぞれで協議会を発足してくのか質問があり、事務局より、今回の取組みを試験的に実施し、次の手順については各管理者と相談をしながら検討していく旨回答がありました。

4 報告

(1) 中央区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画について

(資料 報1)

- 事務局より、中央区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画について、全体構成、今後2年間の取組み事業の説明がありました。
- ・各事業の詳細内容の閲覧について質問があり、事務局より、市政情報室で閲覧可能な範囲での閲覧、及び担当課での個別対応になる旨回答がありました。
- ・空き家対策について質問があり、事務局より、市全体の具体的対策の整備中である旨回答がありました。

(2) 地域包括ケアシステムの構築にむけた体制整備について (資料 報2)

- 事務局より、地域包括ケアシステム構築における概念、背景、協議体の設置について説明がありました。
- ・指標、目標設定について質問があり、事務局より居場所づくりでは、1ヶ

	<p>所、可能であれば2、3ヶ所をお願いしたい旨回答がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携支援センターと地域包括支援センターの関係性、協議体設置における社会福祉協議会との関係性について質問があり、事務局より、在宅医療・介護連携支援センターは医療連携について軸足を置いた必要機関として考えており、地域包括支援センターとの住み分けを考慮しながら設置していく旨、また、社会福祉協議会は生活支援コーディネーター担当にふさわしい存在と考えており、協議体の中で役割を担うことが考えられる旨回答がありました。 ・地域の茶の間づくり、空き家対策を兼ねて、集会所の設置について要望があり、事務局より、介護保険財源を考慮しながら、既存支援制度との整理をしつつ、活用しやすい制度づくりをしていきたい旨回答がありました。 ・地域包括ケアシステム構築にむけた分かりやすいマニュアル整備について要望がありました。 ・地域包括ケアシステムにおける対象者の変更について質問があり、事務局より、高齢者だけでなく、子どもも含めて誰でも対象である旨回答がありました。 <p>(3) 水と土の芸術祭 2015 について (資料 報3)</p> <p>○事務局より、水と土の芸術祭 2015 実施計画(案)の事業概要について説明がありました。</p> <p>(4) 部会からの報告について (資料 報4-1 4-2 4-3)</p> <p>○「拠点と賑わいのまち部会」浅野座長、「人にやさしい暮らしのまち部会」田村(勝)座長、「水辺とみなとのまち部会」藤田座長より部会の開催概要、及び検討内容について報告がありました。</p> <p>5 その他</p> <p>○事務局より、都市再生特別措置法について説明がありました。</p> <p>○事務局より、教育委員会制度について説明がありました。</p> <p>○事務局より、教育ミーティングの開催について説明がありました。</p> <p>6 閉会</p>
傍聴者	3名
報道機関	1社